

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2004-531904 (P2004-531904A)

【公表日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)

【年通号数】公開・登録公報 2004-040

【出願番号】特願 2003-509207 (P2003-509207)

【国際特許分類】

H 0 1 S 5/20 (2006.01)

H 0 1 S 5/343 (2006.01)

H 0 1 S 5/50 (2006.01)

G 0 2 B 6/122 (2006.01)

【F I】

H 0 1 S 5/20

H 0 1 S 5/343

H 0 1 S 5/50 6 1 0

G 0 2 B 6/12 B

G 0 2 B 6/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 21 日 (2005.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受動イントラキャビティテーパ型導波路に光学的に結合された 10 μ m より大きい開口幅を有するレーザダイオードチップを含むレーザ。

【請求項 2】

前記レーザが単一横モードを形成するように構成される、請求項 1 に記載のレーザ。

【請求項 3】

前記導波路が II - VI 族化合物半導体材料を含む結晶材料、またはガラスから選択される材料を含む、請求項 1 に記載のレーザ。

【請求項 4】

前記レーザダイオードチップが、レーザダイオードチップおよび導波路の界面にあるその面に反射防止コーティングを含む、請求項 1 に記載のレーザ。

【請求項 5】

前記導波路の長さが 0.5 cm 以上である、請求項 1 に記載のレーザ。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のレーザを含む光増幅器であり、希土類金属がドーピングされている光増幅器。